



シワに対するボツリヌス治療とヒアルロン酸治療の実際

アンケート期間：2017年4月

対象・人数：美容医療に関心の高い実地医家 20人

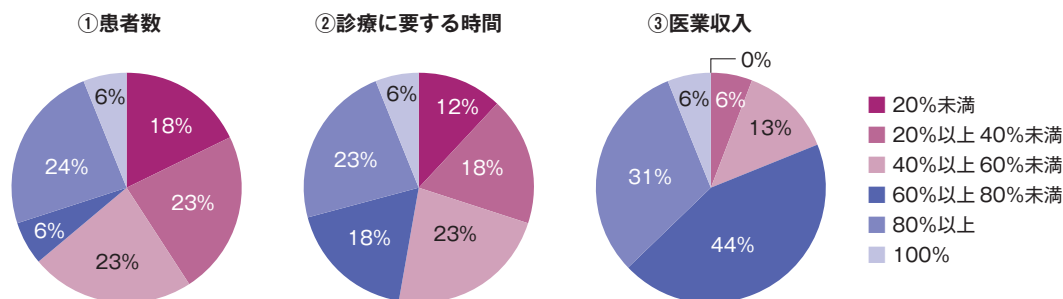
有効回答数：17人

*本アンケートにおきましては、商品名に入るべき商標登録の表示は、コーナーの性質上割愛させていただきますので、ご了承ください。

Q1

診療全体における「自由診療」の割合についてお聞きします。

①患者数、②診療に要す時間、③医業収入についてお答えください。

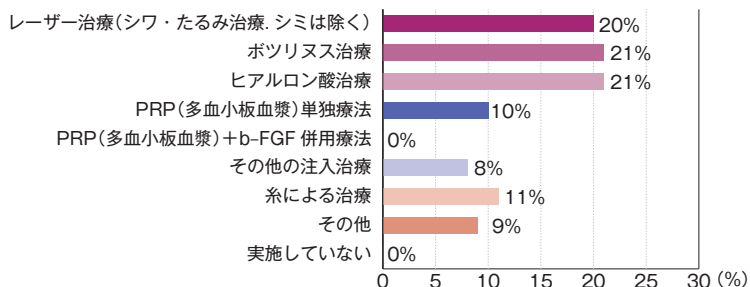


注目コメント

- 混合診療を避けるため、100%自費です。
- 診療に要す時間については、医師が直接かかる時間として返答致しました。当院では1人の医師が保険診療と併行して同時に複数の患者さんの自由診療を行っています。医師が1人の患者さんに対して長い施術時間を要する治療を取り入れることができておりません。

Q2

シワの治療として、どのような治療方法を行っていますか。



注目コメント

- シワだけを主訴としていらっしゃる方よりも、シミ、毛孔、赤みなど、多くの老化症状を全体的にケアすべき方が多くいらっしゃるのので、全体的に良くするための治療のご提案をしています。フォト+ボツリヌス治療同日や、ニードリング+導入同日などです。
- 高周波および赤外線治療等(IPLやLEDやエレクトロポレーション等も人気です)。
- レーザー治療、IPL治療をベースとして、ボツリヌス治療を年に2~3回、ヒアルロン酸あるいはスレッド治療を年に1回施行することをベースとして行っています。アンチエイジング目的としての美容皮膚科は早めにスタートして、長く継続することの大切さを啓発しています。